



岩手大学工学部同窓会報

# 北 杜

平成18年3月 第54号



盛岡駅前をゆくチャグチャグ馬コ

発行 岩手大学工学部一祐会

〒020-8551 盛岡市上田4-3-5 TEL 019-821-6315, 019-623-2554 FAX 019-623-2557  
URL <http://gedun.cc.iwate-u.ac.jp/> E-mail [ichiyu@iwate-u.ac.jp](mailto:ichiyu@iwate-u.ac.jp)

# 後援会通報

Iwate University Faculty of Engineering Supporter's association

●平成23年1月1日 岩手大学工学部後援会発行 〒020-8551 盛岡市上田



# OUTLINE

Faculty of Engineering and  
Graduate School of Engineering  
Iwate University 2003

テクノホール

岩手大学工学部・大学院工学研究科

概要

平成15年度





岩手大学工学部同窓会報

# 北 社

平成19年3月 第55号



盛岡大学撮影

発行 岩手大学工学部一訪会 | 〒020-8551 盛岡市上田4-3-5 TEL 019-621-6310, 019-623-2554 FAX 019-623-2557  
URL <http://geodun.oc.wate-u.ac.jp/> E-mail [ichiyu@wate-u.ac.jp](mailto:ichiyu@wate-u.ac.jp)

# 岩手大学創立60周年記念展示 アザリアの咲くとき

～宮澤賢治と学友たち～

大正の初期 盛岡高等農林学校(現岩手大学の前身)に  
アザリアの有志(宮澤賢治、保阪嘉内、小菅健吉、河本義行)は  
限りなきロマンを求め青春を開花した



「アザリア」の主要メンバー

後列左から保阪嘉内、宮澤賢治  
前列左から小菅健吉、河本義行

「アザリア」とは、宮澤賢治が3年次に創刊された文  
芸同人誌。なお、アザリアとは西洋アザリの通称。

## ●展示品

仲間の手紙、アザリア(同人誌)、校友会会報、短歌、脚本、地質調査報告、  
得業論文、トルストイ翻訳本等

展示期間 / 平成21年6月1日(月) ▶ 6月19日(金)

展示時間 / 10:00～17:00(土・日も開催)

展示場所 / 岩手大学 図書館ギャラリー(1階)

入場無料

主催:岩手大学

共催:宮澤賢治学会イーハトーブセンター、宮澤賢治記念館、アザリア記念会、橋本県さくら市教育委員会

後援:岩手県、岩手県教育委員会、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、朝日新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、  
読売新聞盛岡支局、日本経済新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、岩手日報社、岩手朝日新聞社、盛岡タイムズ社



岩手大学イーハトーブセンター 100-51-1

# 岩手大学同窓会連合会報

No.1 2009年8月 発行

## 同窓会連合会長あいさつ 岩手大学長あいさつ

各同窓会長あいさつ  
設立記念講演会要旨

- 各同窓会の情報
- 岩手大学の情報



## 岩手大学同窓会連合会長あいさつ

会長 太田原 功



平成21年6月1日、岩手大学開学60周年記念日を期して「岩手大学同窓会連合」が発足致しました。当日は、岩手大学名誉教授、現・旧岩手大学教職員各位、4学部同窓会関係各位のご臨席を賜り、記念式典、記念講演会並びに祝賀会を挙行致しました。

岩手大学同窓会連合は「4学部同窓会を正会員とし、岩手大学を特別会員とする連合体」であることを会則に謳っております。「会員相互の親睦を深め、会員の総意に基づく事業等を実施することによって、岩手大学の発展に寄与するとともに、地域社会に貢献する」ことを目的として発足しました。

各学部同窓会の歩みを簡単に振り返って見ます。まず、農学部同窓会北水会は、4学部同窓会では最も古く設立され、明治36年9月盛岡高等農林学校校友会として発足し、昭和27年5月農学部北水会と命名しました。設立後106年を経過した現在の会員数は約20,000名であります。工学部同窓会一祐会は、昭和17年9月盛岡高等工業学校同窓会として発足し、昭和28年6月工学部同窓会一祐会と命名しました。設立後67年を経過した現在の会員数は約22,000名であります。教育学部同窓会北剛会は、昭和28年3月学芸学部同窓会として発足し、昭和41年教育学部同窓会北剛会と命名しました。設立後56

年を経過した現在の会員数は約19,000名であります。人文社会科学部同窓会七友会は、昭和56年3月に発足しました。設立後28年を経過した現在の会員数は約6,000名であります。以上、4学部同窓会同窓生の総数は平成21年現在約67,000名を数えております。

昭和24年6月1日、農学部(150名)、工学部(120名)、学芸学部(甲類120名、乙類360名・2年制)の3学部構成で発足した岩手大学が、昭和52年5月人文社会科学部を新設して現在の4学部構成となりました。創立以来60年、平成21年4月現在の4年制学部学生定員数は1,075名であり、発足当時の約2.8倍であります。更には、大学院研究科博士前期課程、大学院研究科博士後期課程設置の他、各種の教育研究施設、地域との研究連携施設等が設置されており、質・量ともに大学発足当時とは比較にならない程充実した大学に成長しておりますことは、卒業生として誠に喜ばしく、かつ、心強い限りであります。

岩手大学同窓会連合が、会員相互の連携を深め、大学発展の一翼に寄与する役割を担ったことを重く受け止めております。会員組織の皆様方の全面的なご協力を切にお願い申し上げます。

## 岩手大学長あいさつ

学長 藤井 克己



かねてより念願の岩手大学同窓会連合の設立、おめでとうございます。

岩手大学は60年前、昭和24年6月に新製の国立大学として誕生しました。発足当時は学芸学部、工学部、農学部の3学部のみ、4年生課程の学生定員は1学年わずかに390名というもので、新入生の学ぶ教養課程の校舎もなく前身3学部の教室を借用しながらのスタートだったといえます。やがてキャンパス中心部に本造校舎4棟が建てられ、12年後には学芸学部が上田地区に移転するとともに、その16年後には人文社会科学部が設置されるなど、総合大学としての態様も次第に整いました。今では、全学部の学生5千名が自然豊かな一つのキャンパスで4年間を通して学習するという、全国でもあまり例を見ない絶好の環境に

生まれ変わっています。

平成16年4月、つまり今から5年余り前、岩手大学は国立大学法人に移行しました。その折「岩手の“大地”と“ひと”と共に」を合言葉に、人材育成を重視し、地域に開かれた大学づくりを目指して、学部の枠組みを越えた様々な取り組みを展開してきたところです。現在、岩手大学としての卒業生は5万9千人を超え、前身の専門学校などの卒業生数をはるかに凌駕しています。

このような実勢を踏まえ、4学部同窓会の一層の連携を図るため、創立60周年を期して同窓会連合を設立する運びとなりました。ここに至るまでの4同窓会のご理解とご尽力に感謝申し上げますとともに、今後も同窓会連合に対する御支援をお願い申し上げます。





岩手大学工学部同窓会報

# 北 社

平成22年3月 第58号



夏の川祭り「舟っこ流し」

発行 岩手大学工学部一祐会

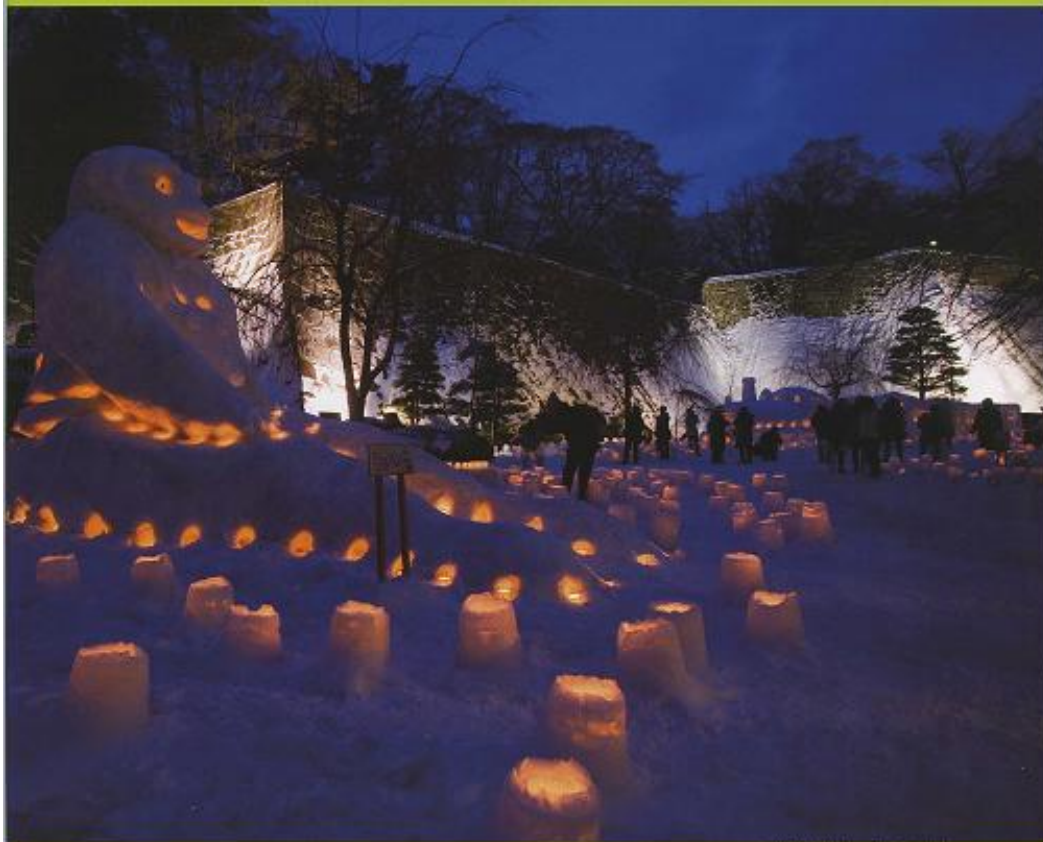
〒020-8551 盛岡市上田4-3-5 TEL. 019-623-2554 FAX 019-623-2557  
URL <http://gedun.cc.iwate-u.ac.jp/> E-mail [ichiyu@iwate-u.ac.jp](mailto:ichiyu@iwate-u.ac.jp)



岩手大学工学部同窓会報

# 北 杜

平成23年3月 第59号



盛岡城跡公園 「雪あかり」

発行 岩手大学工学部一祐会

〒020-8551

盛岡市上田4-3-5 TEL019-821-8315,019-823-2554 FAX019-823-2557  
URL <http://gedun.cc.iwate-u.ac.jp/> E-mail [ichiyu@iwate-u.ac.jp](mailto:ichiyu@iwate-u.ac.jp)